

J A 岩井半期開示ディスクロージャー

平成 30 年上期

1 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

債権区分	平成 30 年 7 月末	平成 30 年 1 月末	増減
破産更生債権および これらに準ずる債権	0	0	0
危険債権	7	17	△ 10
要管理債権	0	0	0
正常債権	8,386	8,482	△ 96
合計	8,394	8,500	△ 106

注)単位未満の端数は切り捨てて表示しております。よって合計額等が一致しない場合があります。

2 単体自己資本比率(新BIS基準適用)

平成 30 年 7 月末	平成 30 年 1 月末
22.89%	22.89%

3 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成 30 年 7 月末	平成 30 年 1 月末	平成 29 年 7 月末
貯金	63,615	62,390	61,959
貸出金	8,382	8,487	8,747
預金	54,588	51,636	50,912
有価証券	3,146	3,247	4,173

注)単位未満の端数は切り捨てて表示しております。

4 有価証券等時価情報

(単位：百万円)

種類	平成 30 年 7 月末			平成 30 年 1 月末		
	取得価格	時価	評価損益	取得価格	時価	評価損益
満期保有目的	1,099	1,130	30	1,199	1,238	38
その他	1,897	2,046	149	1,902	2,047	145
合計	2,997	3,176	179	3,101	3,285	183

注)単位未満の端数は切り捨てて表示しております。よって合計額等が一致しない場合があります。

- 7 月末の有価証券の時価は 7 月末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 取得価額は償却原価法適用前、減損処理前のものです。

5 地域貢献活動

地域貢献活動

① 地域貢献の全般に関する事項

当組合は、組合員・利用者・地域の皆さまにご満足いただけるようきめ細かなサービスを提供するとともに、地域社会とのふれあいを大切に豊かな社会づくりを展開しております。

また、地域社会の一員としての責任を自覚し、各種の行事や催し物への参画や活動をとおして、「人間と自然と産業の豊かな調和」「高齢化社会に対応した高齢者の健康の増進」「こころ豊かな生活の実現」「より美しい地域社会づくり」をめざした多彩な運動を展開し、地域社会への発展にお役に立ちたいと考えております。

今後とも、協同組合運動の理念のひとつである「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき、よりよき地域社会人として、組合員の皆さまをはじめとする地域社会の皆さまと歩んでいきたいと思っております。

② 地域からの資金調達の状況

組合員、利用者の皆さまのニーズにお応えするため、夏期・冬期には定期貯金金利上昇キャンペーンの実施、公的年金のお受け取りに、当組合をご利用の方を対象にした「年金友の会」の活動など、目的に応じて各種貯金の取扱をしております。公共料金、都道府県税、市町村税、各種料金のお支払い、年金のお受取り、給与振込等もご利用いただけます。

- 普通貯金 ○総合口座 ○貯蓄貯金 ○通知貯金 ○定期積金
- 期日指定定期貯金 ○スーパー定期 ○大口定期
- 変動金利型定期 ○譲渡性貯金 ○財形貯金

③ 地域への資金供給の状況

農業専門金融機関として、農業の振興を図るための農業関連資金はもとより、組合員の皆さまの生活を豊かにするための生活改善資金等を融資しています。

また、地域金融機関の役割として、地域住民の皆さまの暮らしに必要な資金や、地方公共団体、農業関連産業、農業以外の事業へも必要な資金を貸し出し、農業の振興はもとより、地域社会の発展のために貢献しています。

さらに、株式会社日本政策金融公庫をはじめとする政府系金融機関等の代理貸付、個人向けローンも取り扱っています。

《お住まいのローン》

- JA 住宅ローン ○JA 賃貸住宅ローン ○JAリフォームローン

《暮らしのローン》

- JA カードローン ○JA フリーローン ○JA マイカーローン
- JA 教育ローン

《農業資金》

- JA 営農ローン

営農に必要な資金。

- 農業経営拡大資金

農業施設、農業機械・器具、農地等の取得、生産資材の購入等に必要な資金。

- 新認定農業者育成特別資金

農業施設、農業機械・器具、農地等の取得、生産資材の購入等に必要な資金。

④ 文化的・社会的貢献に関する事項

当組合は、組合員・利用者・地域の皆様にご満足いただけるようきめ細かなサービスを提供するとともに、地域社会とのふれあいを大切に豊かな社会づくりを展開しております。

また、地域社会の一員としての責任を自覚し、各種の行事や催し物への参画や活動をととして、「人間と自然と産業の豊かな調和」「高齢化社会に対応した高齢者の健康の増進」「こころ豊かな生活の実現」「より美しい地域社会づくり」をめざした多彩な運動を展開し、地域社会発展のお役に立ちたいと考えております。

今後とも、協同組合運動の理念のひとつである「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき、よりよき地域社会人として、組合員の皆様をはじめ地域社会の皆様と歩んでいきたいと思っております。

◇環境にやさしい農業の実践と安全な農産物づくり

市農業用プラスチック適正処理推進協議会の活動として、年2回、使用済み農業用ビニール、ポリオレフィンを回収し、産業廃棄物の適正処理を図っています。

また、消費者が求める「安全・安心・新鮮」な農産物志向に応えるため、栽培管理台帳記帳運動を進め、生産履歴の明確化を図っています。

更に農政運動の一環として、国民の主食である米の消費拡大を目的とした各種イベントに取り組んでいます。

◇高齢者の健康サポートと福祉活動

ＪＡ年金友の会では、グラウンドゴルフ大会やボーリング大会の開催や親睦旅行などの活動を展開し、高齢者の健康で生きがいある生活を目指した組織活動の充実に努めています。

また、高齢化社会に対応する事業として訪問介護事業、居宅介護支援事業を展開し、ホームヘルパーの派遣を行っています。

◇次世代への「食農教育」の支援

岩井の野菜が小学校の授業で学ぶ教材の副読本に紹介されていることから、市内外の多くの児童たちが予冷センターを訪れ、岩井の野菜づくりや野菜の集出荷の状況を学び、岩井の産業として重要な位置を占める農業に対してより一層の理解を深めて頂きました。

また、食育研究会が中心となり、市内の小中学校で野菜づくり体験・調理教室などを開催し、地域農業と食の大切さを伝えています。